

2019年4月24日

各 位

会 社 名 株式会社新東京グループ
(コード番号 6066 TOKYO PRO Market)
代表者名 代表取締役社長 吉野勝秀
問合せ先 取締役管理部長 小野澤歩
T E L 047-383-7001
U R L www.mr-shintokyo.co.jp

固定資産の取得に関するお知らせ

当社は、2019年4月24日開催の取締役会において、株式会社エンバイオ・ホールディングス(東京証券取引所マザーズ市場 証券コード:6092)の連結子会社である株式会社関東ミキシングコンクリートが所有する固定資産の取得について、下記のとおり決議いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 固定資産取得の理由

当社グループは、環境プロデュース事業及び建設解体工事事業を主力事業として、循環型社会の担い手としての責任を果たしております。そして、環境プロデュース事業の一環として、廃棄物等の負の価値しか持たないものを再生することにより、価値を持った資源として流通させる事業を行っておりますが、社会全体の環境への意識がさらに高まる中、資源再生ビジネスの規模と事業範囲を拡大していくことが当社の使命であると感じております。

今回取得を決議いたしました工場設備は、千葉県白井市にある建設汚泥の再資源化を目的とした汚染土壌再生プラントであります。株式会社関東ミキシングコンクリートでは、取引先から汚泥を受け入れて中間処理を行った上で再生土として処分先に販売する業務の過程にて、中間処理を行った再生土を処分先業者に販売した販売価格に比較して、再生土の運送を委託した先に運搬費名目で支払った費用が高額であり、かつ、この処分先業者と運搬委託先業者の経営が実質的に一体であったことを知りながらこの取引を継続していたために、2018年12月17日に、千葉県より、廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第5項の規定に違反したとして、産業廃棄物書分業の許可の取消し処分を受けましたが、当社は現在、許可の再取得に向けてのプロセスを進めております。

この工場設備は、当社グループが運営する白井マテリアルプラントの至近にあり、また両工場ともに同様の顧客層を持つ建設廃棄物を扱っていることから、マーケティング、運用、ロジスティックスの観点から極めて高い相乗効果が見込めると考えております。このたびの固定資産の取得について当

社の事業領域の拡大に寄与すると判断いたしました。

2. 取得資産の概要

- | | |
|-----------|---------------|
| (1) 資産の内容 | 土地・建物・構築物等 |
| (2) 所在地 | 千葉県白井市名内318-5 |
| (3) 譲渡価格 | 280百万円 |
| (4) 現況 | 白井中間処理施設 |

3. 取得の相手先の概要

- | | | |
|-------------------|-------------------------|-------------|
| (1) 名称 | 株式会社関東ミキシングコンクリート | |
| (2) 所在地 | 千葉県千葉市中央区栄町35番14号 | |
| (3) 代表者役職・氏名 | 代表取締役 阿部 太一 | |
| (4) 事業内要 | 汚染土壌の処理業 | |
| (5) 資本金 | 3百万円 | |
| (6) 設立年月日 | 1988年3月11日 | |
| (7) 純資産 | 27,352千円(2018年3月期) | |
| (8) 総資産 | 681,770千円(2018年3月期) | |
| (9) 大株主及び持株比率 | 株式会社エンバイオ・ホールディングス 100% | |
| (10) 上場会社と当該会社の関係 | 資本関係 | 該当事項はありません。 |
| | 人的関係 | 該当事項はありません。 |
| | 取引関係 | 該当事項はありません。 |
| | 関連当事者への該当状況 | 該当事項はありません。 |

4. 日程

- | | |
|---------|---------------|
| 取締役会決議日 | 2019年4月24日 |
| 契約締結日 | 2019年4月27日 |
| 物件引渡日 | 2019年6月3日(予定) |

5. 業績に与える影響

当期(2019年5月期)業績に与える影響は只今精査中です。確定次第速やかに開示する予定です。

以上